

新たな分別を検討する項目について

	分別の内容	現状・社会情勢等	見込まれる効果	検討が必要なこと		全国の先進事例 (別紙)	備考
				掛川市	市民・事業者		
新たな分別を検討する	使用済み紙おむつ	<ul style="list-style-type: none"> 将来の高齢化社会の進行に伴い、おむつ使用者の増加が見込まれる 現状、焼却処理しているが、含水量が多く焼却にエネルギーを要する 「燃えるごみ」として焼却することにより、焼却炉への負担の増加が見込まれる 	<ul style="list-style-type: none"> 燃えるごみの量の削減 ごみ焼却量の削減 埋立処分量の削減(焼却灰) 焼却時の炉の負担削減 焼却によるGHG(※)排出量の削減 	<ul style="list-style-type: none"> 収集対象(個人と事業所) 分別、廃棄方法(専用袋など) 収集頻度 収集方法 処理方法と資源化後の活用方法 	<ul style="list-style-type: none"> 〇実行しやすい方法の検討 収集場所 集積所 or 拠点(生涯学習センターなど) 収集頻度 廃棄方法(専用袋など) 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県松戸市、我孫子市など7地域 鹿児島県志布志市、大崎町 鳥取県伯耆町 福岡県大木町 など 	
	製品プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> プラスチック資源循環促進法施行(R4.4~) ⇒プラスチック使用製品の設計・製造から販売・提供、排出・回収・リサイクルの各段階で必要な措置を定めた 市町村にも分別スキームの構築について、努力義務が課されている 新廃棄物処理施設建設交付金の要件になっている 	<ul style="list-style-type: none"> 燃えるごみの量の削減 ごみ焼却量の削減 埋立処分量の削減(焼却灰) 焼却時の炉の負担削減 焼却によるGHG(※)排出量の削減 資源物として売り払うことにより歳入となる 	<ul style="list-style-type: none"> 現在、収集しているプラスチック製容器包装とあわせた収集 収集可能品目と収集頻度 サイズの大きなものの収集方法 収集場所(生涯学習センター、事業所の協力など) 処理方法(日本容器包装リサイクル協会ルート又は独自ルート) 資源化後の活用方法 	<ul style="list-style-type: none"> 〇実行しやすい方法の検討 収集対象(サイズ、種類など) 収集頻度 収集場所 集積所 or 拠点(生涯学習センターなど) 廃棄方法(専用袋など) 	<ul style="list-style-type: none"> 【容リ協ルート】 長野県松本市 愛知県豊明市 【国の認定ルート】 宮城県仙台市 愛知県安城市 神奈川県横須賀市 など 	<ul style="list-style-type: none"> (株)プラニックよりホームセンターとの共同事業の相談がある
	生ごみ	<ul style="list-style-type: none"> 食品ロスへの関心の高まり 現状、焼却処理しているが、含水量が多く焼却にエネルギーを要する 組成割合が高いことから、燃えるごみの量の増減に直結する 	<ul style="list-style-type: none"> 燃えるごみの量の削減 ごみ焼却量の削減 埋立処分量の削減(焼却灰) 焼却時の炉の負担削減 焼却によるGHG(※)排出量の削減 液肥等への資源化を行うことで資源循環の促進に繋がる 	<ul style="list-style-type: none"> 分別、廃棄方法(専用袋など) 収集頻度 収集方法 処理方法と資源化後の活用方法 コンポスト容器やキエーロによる堆肥化の普及促進策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 〇実行しやすい方法の検討 収集場所 集積所 or 拠点(生涯学習センターなど) 収集頻度 廃棄方法(専用袋 or バケツ持込など) 家庭でできる生ごみ減量策 	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県南三陸町 東京都町田市 愛知県豊橋市 など 	
	剪定枝・落ち葉	<ul style="list-style-type: none"> 市内にある4社の中間処理事業者に直接搬入 自治会が業者に依頼し、コンテナの設置・回収を実施(費用は自治会負担) 環境資源ギャラリーでは、家庭で発生したものに限り受入れをしている(集積所:2袋まで、直接持込み:3袋まで) 公園等で発生したものは市による収集、資源化又は収集、焼却処理している 	<ul style="list-style-type: none"> 中間処理業者への直接搬入の案内による資源化の促進 組合の経費(運搬料)等の削減 	<ul style="list-style-type: none"> 公園以外で発生したものの回収 剪定枝の補助制度を廃止したことによる自治会等の費用負担の増加 落ち葉の収集、処理方法の統一 	<ul style="list-style-type: none"> 〇実行しやすい方法の検討 収集場所 集積所 or 拠点(生涯学習センターなど) 収集頻度 廃棄方法(コンテナなど) 自治会による堆肥化促進策 	<ul style="list-style-type: none"> 【剪定枝】 栃木県真岡市 埼玉県川越市 愛知県豊橋市 兵庫県宝塚市 など 	<ul style="list-style-type: none"> R4年度、市内中間処理事業者へのヒアリング済
今後分別を検討する	紙類	<ul style="list-style-type: none"> H24年度より古紙の行政回収を廃止 H25パートナーシップ協定の締結(コンテナ設置と業者による回収) ⇒資源化体制の構築が進んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> 資源化による焼却量の削減 燃えるごみの量の削減 24時間排出可能なコンテナの設置により利便性が向上 市民のごみ減量意識の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の仕組みを更に促進するための方策 行政回収を行っていないため、市内の紙資源の発生量が正しく把握できない コンテナの設置場所や利用方法に関する周知 古紙コンテナの設置場所の把握と市民周知 	<ul style="list-style-type: none"> 古紙コンテナ設置の更なる促進 利用方法(ひもで縛るのか等)の周知策 事業系ごみの分別促進策 地域における古紙コンテナ設置場所の周知策 	<ul style="list-style-type: none"> 【協定締結先】 (株)故紙センタートヨタ 	
	ゴム等	<ul style="list-style-type: none"> ゴムリサイクルの主流は、焼却時に熱エネルギーを回収・利用するサーマルリサイクル 一般的にゴムはリサイクルに不適である(成形時の化学反応による) 一般廃棄物のタイヤは環境資源ギャラリーで処理できない(適正処理困難物) 	<ul style="list-style-type: none"> 市で処理できないごみの処理ルートの確立による市民の利便性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> タイヤ等は処理困難物協力店との安定的で継続的な処理体制が必要 ゴムはリサイクルに不適な種別であるため、ごみ減量のための周知策(6Rの推進など) 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭でできるごみ減量施策 ゴムはリサイクルに不適な種別であるため、ごみ減量のための周知策(6Rの推進など) 		
	布・衣類(古布)	<ul style="list-style-type: none"> H17まで古布の集団回収を実施(掛川区域) H24年度より古布の行政回収を廃止(大東・大須賀区域) H25パートナーシップ協定締結(本庁など3箇所に回収BOXを設置、業者による回収) 	<ul style="list-style-type: none"> 資源化による焼却量の削減 燃えるごみの量の削減 24時間排出可能なコンテナの設置により利便性が向上 市民のごみ減量意識の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の仕組みを更に促進するための方策 古布のリサイクル事業を成立させるためには質や量を求める必要がある コンテナの設置場所や利用方法に関する周知 	<ul style="list-style-type: none"> 古布類のコンテナの設置場所の周知策 利用方法(袋に入れるのかなど)の周知策 	<ul style="list-style-type: none"> 【協定締結先】 掛川工房つつじ、(有)三和商事 	

※GHG:温室効果ガス